

祝福の時間をともに

不思議としるし、神の力あるわざが現れた2013年マンミン夏のキャンプ、海外の牧会者と聖徒がその忘れられない祝福の場にいた。

[霊の愛シリーズ13] 愛はすべてをがまんし、すべてを信じ、すべてを期待し

霊の愛を心に耕すためには、相手の過ちを愛でおおっただけでなく、変えられることを信じて、変わらず期待できなければならない。

神の力が込められた愛のプレゼント

神の力を体験した教育とマンミンが一つになった体育大会、美しい賛美の香をささげたキャンプファイヤーは恵みと感動そのものだった。

支教会10月スケジュール

「聞こえなかった耳が聞こえて、見えなかった目が見えます」

教育初日、堂会長イ・ジェロク牧師の祈りで教えきれないいやしのみわざが現れた。数多い証しの中から一部を紹介して、神に栄光をお帰しする。

万民ニュース

第131号 2013. 9. 29.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org

「今は全能の神様、また来られる主が信じられます」

世界22か国500余人の牧会者と聖徒、マンミン夏のキャンプに参加



不思議としるしがあふれた「2013年マンミン夏のキャンプ」で海外の牧会者と聖徒たちは終始聖霊の力を体験して次元高い信仰を持つようになり、韓国の聖徒たちと愛を分かち合っって貴重な思い出を作った(写真は全羅北道ムジュのドギョ山リゾート、ジャンピングパーク特設舞台であった三日目のキャンプファイヤー(1~5)、二日目の体育大会(6)、最終日に神の力ある祈りで海の塩辛い水が甘い水になった奇跡の現場、ムアの甘い水の泉訪問(7))

世界に1万余の支・協力教会がある万民中央教会は地の果てにまで主の証人になろうと、世界宣教に努めている。これによって海外の聖徒たちは不思議としるし、神の力を行く堂会長イ・ジェロク牧師に会って、答えといやしのみわざを直接体験してみたいと望んでいる。

2006年の全聖徒夏のキャンプ以後、7年ぶりに堂会長イ・ジェロク牧師を講師にマンミン夏のキャンプが開かれ、海外22か国から500余人の牧会者と聖徒が万民中央教会を訪れた。8月5日から7日までは全羅北道ムジュのドギョ山リゾートで教育と体育大会、キャンプファイヤーなどに参加し、8日には海の塩辛い水が甘い水になった奇跡の現場、ムアの甘い水の泉(出エジプト15:25)を訪問して、七度身を浸した。

また、英語、中国語、ロシア語、日本語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、モンゴル語の8言語で通訳された「全く聖なるもの」(へブル10:22)をテーマにしたイ・ジェロク牧師の教育を通して、牧者の涙の実として変えられたマンミンの聖徒に向けられた神の愛と摂理を心の奥から悟った。

特にメッセージを始める前に、イ・ジェロク牧師の祈りで降っていた雨がやむ驚くべき不思議を目撃して、信仰が加わった(3面参照)。スイスのグルバハール・シンドラー聖徒は「イ・ジェロク先生と一緒にキャンプなので、不思議としるしを体験したくて家族全員で参加しましたが、降っていた雨がやむという驚くべきみわざを初日から経験しました」と語った。

さらに教育の後に続いたイ・ジェロク牧師のいやしの祈りを通して、多くの聖徒がいやしのみわざを体験した。インドのロビンソン・ビクター・セルバン牧師は「イ・ジェロク先生が講壇でくださったいやしの祈りを受けて、高尿酸血症による膝の痛みが完全なくなりました」と証した。二日目には、韓国の支教会と一つのチームになって体育大会に出場して団体優勝し、三日目のキャンプファイヤーでは、神に喜ばれる賛美の香をささげて、いろいろな心の願いが答えられた。

シンガポール万民教会のエステル・リュ聖徒は「糖尿病で心臓の血管が詰まって痛みがありました、いやしの祈りを受けた後、痛みがなくなりました。キャンプファイヤーの時にはいやされたと確信して、ジャンプしながら賛美しました」と語った。

海外から参加した牧会者たちは、体育大会を終えた後、イ・ヒジン牧師の教育で「信仰によってはすべてのことができる」という確信を持つようになったと喜び、聖徒たちはイ・ヒソン牧師(マンミン全支教会総指導教師)の教育で、天国の新しいエルサレムに導く牧者の濃い愛をもう一度心に刻んだと告白した。

「イ・ジェロク先生が導かれたキャンプファイヤーは感動そのものでした」

アナスタシア・コレソバ姉妹
(エストニア真理の泉教会)



神様は夏のキャンプ初日から驚くようなみわざを現されました。教育が始まった頃、雨がかなり降っていましたが、イ・ジェロク先生が神様に祈られました。すると、少し経ったら厚い黒雲が退いて雨がやんで、晴れた夜空が広がって星が見えたのです。神様の全知全能であることに驚きました。

海外の主のしもべと聖徒、韓国の支教会が一つのチームになって、本教会の三チームと競い合った体育大会もすばらしかったです。神様に栄光を帰そうとする心で、互いになつて聞き従っていく姿が本当に恵み深かったです。イ・ジェロク先生が導かれたキャンプファイヤーは感動そのものでした。賛美とコメント一つ一つから、一番美しい天国である新しいエルサレムに導こうとされる濃い愛が感じられました。マンミン夏のキャンプで大きい恵みと感動を下された父なる神様に、愛の主、すべての感謝と栄光をお帰します。

愛はすべてをがまんし、 すべてを信じ、すべてを期待し



堂会長イ・ジェロク牧師

「愛は寛容であり、……
すべてをがまんし、
すべてを信じ、
すべてを期待し、
すべてを耐え忍びます。」
(第一コリント13:4-7)

この世で愛という単語を嫌う人は誰もいないでしょう。いくら与えられた環境と条件が困難でも、愛があふれる毎日を送っている人は幸せを感じながら生きていきます。反対に、すべてが安定して物質的に豊かな生活を送っていても、霊の愛がなければ、まことの幸せを感じられません。愛は人にとってどうしてもなければならぬものですが、永遠に変わらない霊の愛でなければなりません。

第一コリント13章に記されている霊の愛の説明の中には「すべてをがまんし、すべてを信じ、すべてを期待し、」という項目があります。はたしてこれに含まれた霊的な意味は何であり、どうしたら霊の愛が持てるのでしょうか？

1. 愛はすべてをがまんし

私たちがイエス・キリストを受け入れて、みことばどおり生きようと努力していると、がまんしなければならないことが非常に多いです。憤ってかんしゃくを起こしそうでもがまんして、相手のためなら自分の好きな

とおりにしようとするのがまんしなければなりません。そうしてこそすべてを受け入れるようになるので、霊の愛の15の属性を説明する時も、一番先に「寛容」があるのです。

ところで、「寛容」とは、相手愛する時に伴うすべての試練と自分自身をまず受け入れてがまんすることと言いました。「すべてをがまんし」とは、ここからさらに霊の愛と反対になるすべてをがまんすることです。

つまり、霊の愛の基本になる「寛容」より広い意味なのです。「霊の愛と反対になるすべて」とは、真理に逆らうもの、肉、罪と悪のことです。例を挙げると、寛容でないこと、親切でなくて憤ること、高慢で礼儀に反すること、自分の利益を求めて怒ること、人のした悪を思って不正を喜ぶことなどです。

ところで、ここで「がまんする」とは、無理に抑えて耐えることではありません。愛と反対になる属性、すなわち、すべての真理に逆らうものを心から全くなくすことです。心の割礼をして肉をすべて脱ぎ捨てれば、霊の愛だけぎっしり満ちた御霊の人になります。

実際、心を御霊に属する心に変えれば「がまんする」という表現が必要ありません。神様をこの上なく愛するので、愛と反対になることが思い浮かばないし、当然行うこともないのです。また、心に悪がないので、相手の欠けているところや過ちが見えません。見えるとしても、何としてでも愛をもって理解して、おおってあげようとするので、必死にがまんすることがありません。

罪人を救うためにこの地上に来られたイエス様に、人々はどう対したのでしょうか？ただ良いわざだけを行われたのに、あざけてさげすみ、十字架につけました。真理そのものであるイエス様は、こんな人の子らでも黙ってがまんしてくださいました。かえって「父よ。彼らをお赦してください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」(ルカ23:34)と彼らのためにとりなしの祈りをささげられたのです。

このようにイエス様がすべてをがまんして愛してくださった結果、イエス様を救い主として受け入れる人は誰でも神の子どもとされる救いのみわざが起きました。死から解放されて、永遠のいのちに至るようになったのです。神様も、私たちを愛しておられるのがまんにがまんをして、まことの

子どもに変えられるのを待っておられるのです。

2. 愛はすべてを信じ

相手を心から愛すれば、すべてを信じとあげます。仮に欠けている姿が見えても、傷と思いません。これから変えられることを信じるので、かわいいなどと思って見てあげるのです。信じるということは相手を愛する証拠です。

信じることは相手に対する愛の大きさを示す尺度と言えます。神様を完全に信じるということは、神様を完全に愛することと同じです。アブラハムは神様を完全に信じたので、神の友、信仰の父と呼ばれるようになりました。どれほど神様に対する信仰が信実だったのか、いのちより大切なひとり子イサクを全焼のいけにえとしてさげなさいと言われたとき、直ちに聞き従いました。死んだ者もよみがえらせることもできる神様を完全に信じたからです。

このように愛はすべてを信じることです。神様を完全に愛すれば、神様のみことばを100パーセント信じます。すべてを信じるので、またすべてをがまんします。霊の愛と反対になるすべてをがまんするためには、必ず信仰がなければなりません。つまり、神様のすべてのみことばを信じる時でこそ、すべてを期待するようになって、熱心に心を割礼して、愛と反対になるものを捨てるのできるのです。

神様は私たちをどのように愛されたでしょうか？ 罪人だった私たちのためにひとり子を惜しみなく渡されることによって、救いの道を開いてくださいました。私たちがまず神様を愛して信じたのではないのです。神様がまず私たちを愛して下さって、それを信じることによって神様を愛するようになったのです(第一ヨハネ4:9-10)。初めはこのように信じるので神様を愛しますが、霊の愛を心に耕せば、愛するので完全に信じる次元に至ります。

霊の愛を心に耕すことは、真理に逆らう心をすべて捨てた時にできます。霊の愛を完全に心に耕した人はすべての人を信じます。信じられるような人だからでなく、過ちが多くて欠けたところが多くても、信じて期待してあげます。自分に対しても同じです。自分の欠けている姿に失望してへたり込むのではなく、自分を見放さないで変えさせる神様の力を信じるのです。聖霊様はそんな私たちに「できるよ」と勇氣

を与えて、信じたとおりに成し遂げてくださいます。

3. 愛はすべてを期待し

人は相手の行動が気に入らなければ、自分が願うように変えようとします。もしささいなことでも受け入れられなくて争うなら、人を変えさせるなど話にもなりません。ですから、相手が変えられることを期待するより、自分がまず変えられるために努めて、何としてでも愛をもって期待して待たなければならないのです。

すべてを期待するという事は、信じていることが実際に現れる時まで、望んで待つことを言います。神様を愛すれば、みことばを信じて、そのとおりになされることを期待するようになります。やがて美しい天国で神様とこしえに愛を分かち合って生きるようになることを期待して、すべてをがまんして走って行きます。

ところが、すべてを信仰によって期待しない世の人々は、天国への希望がありません。将来の希望がないから、現実がすべてであるように生きていくのです。肉に属するものをもっと追い求めて、味うために生きていくだけです。それでも満足がなく、未来に対する見通しのなさや不安の中に生きて、結局死を迎えるようになります。

しかし、神様を信じる人々はすべてを期待するので、世と聖別された狭い道を歩みます(マタイ7:13-14)。使徒パウロは「もし、私たちがこの世にあってキリストに単なる希望を置いているだけなら、私たちは、すべての人の中で一番哀れな者です。」(第一コリント15:19)と言いました。肉的に見れば、クリスチャンは多くのことを自制して敬虔な生活を送らなければならないので、大変そうに見えます。ですから、神様を知らない人のほうからは狭い道なのです。

しかし、神様を信じる人のほうからは、この道が美しい天国で永遠に生きる道なので、つらくなくて幸せです。愛とは、このように信じているすべてのことが実際に現れる時まで、変わらずに待って期待することなのです。

愛する聖徒の皆さん、神様は千年を一日のように、私たちが霊の愛を心に耕して、まことの子どもに変えられるのを待っておられます。ですから、どこの誰であっても信じて期待してあげ、すべてをがまんして多くの人を救いに導きますように、主の御名によって祈ります。



Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcntv.org
e-mail: webmaster@gcntv.org



World Christian Doctors Network

Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民 ニュース

Japanese

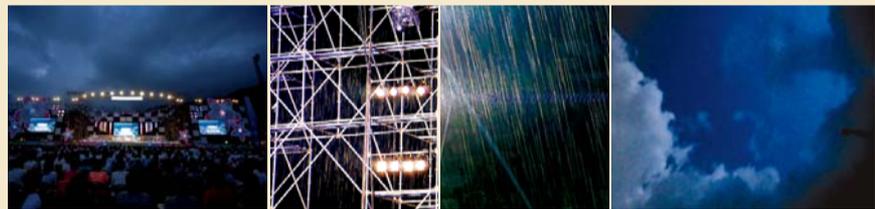
発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・ゲンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区クロ3ドン235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

魂へ向けられた神の愛 「2013年マンミン夏のキャンプ」

一日目の教育、降っていた雨がやんで、さまざまな病気がいやされた不思議とするしの現場



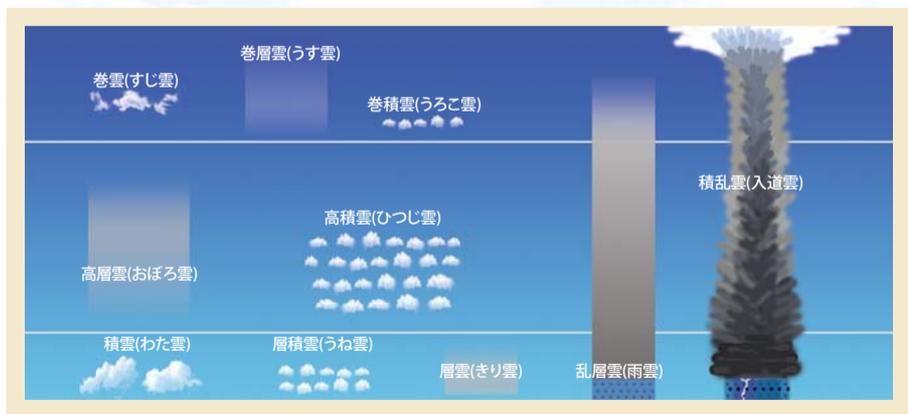
大韓民国全域が猛暑と豪雨で疲れきっている中、全羅北道ムジュのドギョ山リゾート、ジャンピングパークではマンミン夏のキャンプが開かれた。初日の8月5日午後7時、教育前のプレ賛美が始まったが、空には黒雲が立ち込めていた。特別賛美に続き、司会者が講師を紹介していると、ポツン、ポツンと落ちていた雨はだんだん雨脚が強くなり始めた。講師イ・ジェロク牧師は雨に降られながらも少しも動揺せず、司会者のコメントが終わるのを待っていた。教会開拓の時から雨をやませる不思議を体験してきた聖徒たちも動揺しなかった。イ・ジェロク牧師はメッセージに先立ち、聖徒たちが雨に降られないように神の御前に大胆に祈った。「雨よ、やみなさい。雨を含んだ雲は散れ。空が見えて星は出てきなさい」と命じた後、教育を始めたのである。すると、あまり経たないうちに黒雲が分けられて雨がやみ、青空が開かれて星が見えた。神は雨とともにさわやかな風も送ってくださり、気温が23度に下がるようにされ、濡れた服もすみやかに乾くようにして下さった。ハレルヤ！



聖書には驚くべき不思議とするしが記されているが、実際に雨をやませた出来事は記されていない。雨を降らせる雷雲または入道雲と呼ばれる積乱雲は、垂直に発達した大きな雲だ(絵参照)。このように厚い雲の層を散らせて雨をやませるということは事実上不可能なことである。ただ創造主の神だけにおできになることだ。

教育後には「いやしの祈り」を通して、数多くの人がいやしと答えのみわざを体験した。見えなかった目が見えるように、聞こえなかった耳が聞こえ、杖や車椅子なしでも歩いて走るなど、驚くべき神の力あるわざが現れただけでなく、GCN放送(www.gcntv.org)で生中継されて視聴者もいやされ、証しを伝えてきた(4面参照)。

雲の高さと形による種類



10月支教会スケジュール

10月 5日(土)	別府万民教会	権能いやし聖会(講師:加藤勲牧師)	10月 27日(日)	東京万民教会	権能いやし聖会(講師:崔ヒョンラン牧師)
10月 5日(土)	大阪万民教会	リバイバル癒し聖会(講師:金マルコ牧師)	10月 27日(日)	沖縄万民教会	権能いやし聖会(講師:山下好美牧師)
10月 20日(日)	東京田端万民教会	特別いやし集会(講師:鄭庚泰牧師)	10月 30日(水)	松本万民教会	権能いやし聖会(講師:伊藤正明牧師)
10月 26日(土)	名古屋万民教会	癒しの集会(講師:時國みや子牧師)	10月 30日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳スングル牧師)
10月 26日(土)	舞鶴万民教会	リバイバル癒し聖会(講師:金マルコ牧師)	10月 30日(水)	山形万民教会	ハンカチ聖会(講師:張カンソブ牧師)

二日目の体育大会、さわやかな風に吹かれてマンミンが一つになった祝祭の場



三日目のキャンプファイヤー、神に喜ばれる賛美の香で答えと祝福



「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしを信じる者は、わたしの行くわざを行い、またそれよりもさらに大きなわざを行います。わたしが父のもとに行くからです。」(ヨハネの福音書14:12)

生きておられる神にすべての感謝と栄光を！



マンミン夏のキャンプで講師イ・ジェロク牧師の祈りによって数多くの神の力あるわざが現れた。紙面の関係上、そのうち一部だけ掲載して神に栄光をお帰しする。

「聾啞の娘の耳が開かれました」

キンケル・ハゼルブラ執事(マレーシア・ペナン万民聾啞教会)



私たち夫婦は聾啞で、マレーシアのペナン万民聾啞教会で信仰生活をしながら、ソウルにある万民中央教会礼拝にネフシス・ビデオ会議サイトを通して参加しています。堂会長イ・ジェロク牧師先生が宣べ伝えている

メッセージでまことの信仰を持つようになり、天国を望みながら生きています。

今年4月、病院で四回の検査結果、1歳になった娘が

聾啞という診断を受けました。私は堂会長先生に祈りを受ければ治ると信じたので、マンミン夏のキャンプに参加することにしました。毎晩あるダニエル徹夜祈祷会に参加していたある日、祈祷会が終わる頃に録音された堂会長先生の「一日を終える祈り」を受けました。その時、担任のチ・ジョンフン牧師先生が神の力の込められたハンカチ(使徒19:11-12)を娘に当ててくださいました。その後、娘は両側の耳をしょっちゅう指でほじくったりしました。私は夏のキャンプを慕って備えました。家計に余裕がなかったのですが、非需要期に格安航空券を前売りしていたのです。そしてダニエル徹夜祈祷会に参加して、娘のいやしのために熱心に祈りました。

7月29日、いよいよ韓国に到着しました。その日、ダニエル徹夜祈祷会に参加しましたが、静かだった娘が普段とは違って突然大声を出して、あちこち見回しながら動き出したのです。8月2日、堂会長先生に祈りを受けた後は、今までしなかった意思表示を指でするまでになりました。ついに8月5日、夏のキャンプ初日、堂会長先生が教育の後して下さるいやしの祈りを受けてから、奇跡が起きました。娘に何かを尋ねれば首を縦に振って、誰かが後から「スケラ！」と名前を呼ぶと、振り返って見るのでした。私はあまりにも感激して、涙を流しながら講壇で証しました。神様の全知全能であられることをほめたたえます。ハレルヤ！

「失明した右目がよく見えます」

パク・チュンソク聖徒(中国1教区)

私は2年前、硝子体出血(硝子体とは目の中にあるゼリー状の透明な物質で、さまざまな原因でその硝子体の内部で出血が起きて血がたまること)によって右目が失明しました。今年3月には大学病院で除去手術を受けましたが、相変わらず見えませんでした。娘(パク・クムジャ執事)はもどかしく思っ、今度のキャンプで必ずいやされてねと言いました。

私は娘に勧められて、マンミン夏のキャンプに参加しました。初日の教育時間に堂会長イ・ジェロク牧師先生がいやしの祈りをして下さって、たくさんの聖徒さん

が証しをしました。その時、娘は私に「お父さん！見える？」と尋ねました。

けれど相変わらず見えなかったし、他の人たちがいやされて証しするのが信じられないと言いました。すると娘は肩をふるわせて、涙を流しながら祈りました。その時、私の胸もじーンとしてきながら涙を流しました。

その次の日、トンボー一匹がそっと降りてきて私の腕にとまり、離れなかったのです。本当に不思議でした。神様が私にトンボを通して愛を表現されているようでした。

翌日の朝、驚くべきことが起きました。右目が見えるで

はありませんか！左目を隠して右目だけでも名札に書かれた私の名前が見えました。これを見た聖徒さんたちは代わりばんこに自分の名札も読んでみてと言いました。私はひとりひとりその名札を読んでいきました。日が経つにつれてもっとよく見えるようになっていきます。生きておられる神様にすべての感謝と栄光をお帰します。



「今は杖がなくても歩けます」

チョン・ジンテク聖徒(2大大6教区)



今年8月2日、階段を降りているうちに左足を踏みはずしましたが、痛みが非常にひどくて、足がはれ上がりました。その夜は眠れなかったし、過ぎ日々、信仰生活もまともにしないで、間違っ生きてきたことがふと頭をよぎりました。事故の数日前、私が杖についてマンミン夏のキャ

ンプに参加する夢を見ました。これが思い浮んで「今度のキャンプでいやされるだろう！」と思いました。

次の日、ソン・ユンスク地域長にハンカチの祈り(使徒19:11-12)を受けた後、痛みがなくなりました。でも相変わらず足にはれは残っていて、歩けません。その日の午後、病院でレントゲン撮影をした結果、足の甲が骨折しているという診断を受けました。チョン・ウジン教区長はキャンプに臨む心の姿勢と正しい信仰生活について勧めてくださいました。

杖に頼って夏のキャンプに参加した私は、初日、堂会長イ・ジェロク先生の教育のメッセージにとっても恵みを受けました。メッセージの後、いやしの祈りをして下さる間、過ぎ日、世でさまよって過ちを犯したことを心を引き裂いて悔い改めました。その時、「立って行け」という心の声が聞こえて、いやされたと確信しました。証しをするために講壇のほうに行きましたが、はたして杖がなくても歩けたのです。あまりにもうれしくて、杖を持って一番先に講壇に上がって、神様に栄光をお帰しました。ハレルヤ！

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276

・イエス・キリスト銚田万民教会
〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177

・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト京都万民教会
〒611-0001 京都府宇治市六地藏奈良町61-22
T) 0774-27-2779

・イエス・キリスト沼津万民教会
〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F
T) 055-952-6861

・イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472